

平成30年度(2018年度) 長野県蘇南高等学校 学校評価表

70 蘇 南

学校目標

中長期的目標

「開拓者の精神を具現することのできる学校を」という建学の精神に基づいて次の目標を定め、地域社会の期待にこたえることのできる人材の育成を目指す。  
 ・自主的、自立的な生活態度を養い、自己の進路を切り拓く力をつける。  
 ・青年らしい公明で誠実な生き方と豊かな社会性を身につける。  
 ・学問と真理を愛し追究する力をつける。

・教科指導はもちろん、生徒指導、進路指導、生徒相談体制、特別支援教育等の充実により、生徒や保護者にとって安心、安全な学校生活を提供する。  
 ・総合学科高校に学ぶ生徒に対して、「自ら学ぶ」「深く学ぶ」「キャリアを切り拓く」力を身につけさせる支援を行う。  
 ・「蘇南学(蘇南版信州学)」を充実させ、地域を愛し地域で活躍できる人材を育成する。

平成30年度 重点目標

項目	具体的な教育活動	評価の材料・基準
1 安心・安全な学校づくり	1.常日頃より生徒をよく観察し、全校集会や学年集会、HRなどでいじめの起因となるような日々の言動を見直させる声掛けを行うことでいじめを根絶する。 2.相談窓口を明確化し、不安や悩みを相談しやすい学校環境を整える。 3.玄関ホールに一日の予定を「見える化」することにより、落ち着いた学校生活を送れるようにする。 4.落ち着いて学習できる環境を整えるため、毎日教室・廊下の巡視を行い、整理整頓を徹底させる。 5.毎日の昇降口での遅刻指導や行事毎の移動の声掛けを行い、時間に対する意識の希薄さの改善を図る。	・アンケート(生徒・保護者・職員) ・学校評議員による評価 ・匿名性を担保した授業評価 ・匿名性を担保した学校評価 ・いじめ等定期観察(生指・学年) ・人権講話の感想アンケート(人権) ・校内環境巡視記録 ・欠課連絡板・成績会議欠課データ ・生活指導の記録
2 理解・発見・創造を促す授業の実践	1.地域と連携した体験的な学びを目的に、各授業で年に1回はフィールドワークに行く。 2.すべての教員が授業公開及び他教科の授業見学を行い、相互評価をし授業の改善を図る。 3.授業見学を参考にして、教科横断型学習を実践するため、積極的に他教科との連携授業を研究する。 4.各授業で、ICT機器を活用した授業計画を立て実践する。 5.学びをより深い理解につなげるため、授業等で生徒自ら発信する場を設ける。	・アンケート(生徒・保護者・職員) ・学校評議員による評価 ・匿名性を担保した学校評価 ・匿名性を担保した授業評価 ・定期査定 ・整理テスト ・シラバスの確認 ・総合研究発表会評価 ・蘇南通信・広報なぎぞ等広報関係
3 キャリア教育の充実	1.基礎学力向上および学習習慣確立のために、特別講座において全校統一でSPIに取り組ませる。 2.「産業社会と人間」において、自分の過去および未来について考え、自分史を作らせる。(1学年) 3.先を見通す力を育成し、自分自身の活動を振り返り自己理解を深めるために、生徒一人ひとりにスケジュール帳を持たせ、定期的に記録させる。(1学年) 4.公務員志望の生徒対象に、土曜日や放課後を利用して公務員対策講座や模擬試験等を実施する。	・アンケート(生徒・保護者・職員) ・学校評議員による評価 ・匿名性を担保した学校評価 ・匿名性を担保した授業評価 ・検定資格試験結果まとめ(総合) ・模試分析(進路) ・進路希望調査 ・就職内定状況 ・進学可否結果 ・特別講座の小テスト ・蘇南通信・広報なぎぞ等広報関係
4 生徒の主体的活動の支援	1.生徒会として、ボランティア活動などの社会的活動や地域・小中学校との交流を通して、生徒の自主性を育てる。年7回程度の活動を目標とする。 2.部活動において生徒の自主的・自発的な参加を促し、加入率の増加や新設クラブ等の部活動の活性化を図る。その成果をHP等を使い校外へ発信する。	・アンケート(生徒・保護者・職員) ・学校評議員による評価 ・匿名性を担保した学校評価 ・各種大会成績 ・クラブ加入率調査 ・HPの閲覧 ・蘇南通信・広報なぎぞ等広報関係
5 地域と連携し共に歩む学校	1.「蘇南学」として、総合研究で「社会と対話する」というテーマのもと、地域に飛び出し対話する中で、自らの将来につながる地域理解を深める。 2.「蘇南学」として、系列や生徒会で地域の行事に積極的に参加することにより、地域が求めているものを探り、地域社会に貢献する。 3.上記の実現のため、地域人材を積極的に活用する。 4.HP・蘇南通信・広報なぎぞ等で地元地域に適切かつ敏速な情報発信をする。 5.新しい学校案内・PRビデオを作成し、中学校訪問・体験入学・授業公開を通して、本校の教育活動を紹介し、生徒募集に繋げる。	・アンケート(生徒・保護者・職員) ・学校評議員による学校評価 ・匿名性を担保した学校評価 ・匿名性を担保した授業評価 ・小中高連携協会の評価 ・授業公開及び中学生体験入学による評価 ・蘇南通信・広報なぎぞ等広報関係